

浦安には森がないって知ってた？

# 森のがっこう

～さんむで学ぶ森林とその役割～



日時

令和6年11月24日(日) 午前8時～午後5時

※集合・解散場所:浦安市役所 ロータリー

場所

日向の森(山武市森1688番地1)

雨天時:さんぶの森中央会館(山武市埴谷1904番地3)

概要

森を身近に感じてもらうために、竹の伐採や炭焼き(竹炭)づくりなどの体験型森林環境学習を行います。

参加費

500円(昼食代含む)

対象者

市内在住・在学・在勤 小学5年生以上の方  
定員:30名(申込み多数の場合は、抽選)

申込み

方法:メール([kankyuhozen@city.urayasu.lg.jp](mailto:kankyuhozen@city.urayasu.lg.jp))、  
市役所6階環境保全課窓口  
期間:令和6年10月15日(火)～10月31日(木)

詳細はこちら



連絡先

浦安市環境保全課 ☎:047-352-6482

協力:山武市農政課、NPO法人CHARCOAL&AXE



## ～タイムテーブル～

① 10:00～10:15  
はじめに

② 10:15～11:00  
森を歩こう

③ 11:00～14:30  
炭素の循環を知る

④ 14:30～15:00  
まとめ

## 森を歩く

✓山武市の日向の森を散策!

- ・どのような動植物がいるのかな?
- ・私たちの生活の中で森はどのような役割を果たしているのかな?
- ・林業のお仕事って何だろう?

色々な疑問をもって森の中を歩いてみると新たな発見があるかもしれません。

## 竹を切る

- ✓ロープワーク
- ✓竹の伐採体験

竹とは、食卓に上がる「たけのこ」が成長した姿で、1日に1m以上伸びた記録があるほど、非常に生長がはやい植物です。

また、竹材は木材とほぼ同じ成分で構成されており、しなやかで折れにくい性質をもっています。

## 炭素の循環を知る

- ✓炭焼き(竹炭)づくり
- ✓森の恵みを一部利用した飯ごう炊飯

地球温暖化の要因である二酸化炭素は人を含む動物の呼吸や物を燃やしたり焼いたりすると発生します。

一方で、植物は光合成を行い、大気中から二酸化炭素を吸収、炭素として固定します。その植物内で固定された炭素は、燃すとまた炭素となって大気中に放出されます。

※雨天の場合はプログラム内容が一部変更となります。

## 山武市ってどんなところ?

山武市は、千葉県の東部に位置しています。

特産品のサンブスギは、千葉県のブランド材となっており、他の杉材と比べて赤みがかっていて油分が多く、非常に硬いのが特徴です。

また、イチゴが有名で、いちご狩り農家が集まる国道126号は「ストロベリーロード」とも呼ばれています。



- ・令和4年度より浦安市は山武市と協力して二酸化炭素排出量の削減を図っています。
- ・このイベントは森林環境譲与税を活用して実施します。